

2023/
1・2月号

湖国が滋る・水と緑の街づくり

令和5年1月1日発行 通巻308号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行／公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602
 mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

CONTENTS

- ・年頭のご挨拶 2
黄綬褒章・県知事表彰の受章・受賞の紹介
- ・女性委員会 3
DoシリーズNo.85
- ・女性委員会
女性委員会主催 全員会議 報告
- ・青年委員会 研修事業 4
建築研鑽ツアー in KANAZAWA
- ・青年委員会 研修事業
前 真之氏特別講演会
～省エネで健康・快適に暮らせる
家造りの技術と設計力を学ぶ～
事業報告
- ・まちづくり委員会 5
滋賀けんせつみらいフェスタ2022
報告
- ・総務企画委員会
第40回近畿建築祭京都大会 報告
- ・情報広報委員会
2023年フォトコンテスト作品募集
- ・令和4年度近畿まちづくりセミナー… 6
in 滋賀 景観の保全・活用から
繋がる地域まちづくり
～新しい人の流れを創る～ 開催報告
- ・第7回くらしとすまいをみつめる
継続セミナー
草屋根の家『人と環境に負荷の
少ない家づくりを学ぶ』事業報告
- ・地区だより 7
- ・総務企画委員会 8
免許交付式
- ・滋賀県建築士会野球同好会
野球同好会メンバー募集
- ・地区別会員数
- ・1月、2月の暦

滋賀県建築士会ホームページはこちら➡
<http://www.kentikushikai.jp/>



70周年記念 近江の文化祭 出演：湖西滋賀「淡海節保存会」

淡海節は美空ひばりや三橋美智也が唄い、滋賀の民謡として全国に広がりました。堅田生まれの喜劇俳優志賀廼家淡海が大正五年に作詞作曲した淡海節は、三味線に合わせて～船を引き揚げ漁師は帰る、あとにのこるは櫓と櫓、浪の音ヨイショコショウ 浜の松風～と琵琶湖の情景を思い唄っています。平成元年から続く淡海節全国大会では、各地の愛好家が日頃の練習の成果を披露されています。これからも滋賀の民謡として唄い継がれることを願います。

年頭のご挨拶

公益社団法人 滋賀県建築士会
会長 福谷 晃



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに初春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年の通常総会にて、会長を拝命し、右往左往している間に年末を迎えました。執行部の皆様をはじめ、役員、事務局のお支えのお陰でなんとか頑張っております。会員の皆様におかれましても本年もどうか宜しくお願い申し上げます。

さて、長く続くコロナ禍の影響で、様々な方面で、皆様にも普段の生活や生業に大きな影響が出ておりますが、行動制限も無くなり徐々にではありますが、取り戻しの傾向を感じられるようになって来ております。

滋賀県建築士会では、法律改正に伴う「淡海ユニバーサルデザイン 施設整備マニュアル」修正業務を滋賀県より委託されました。より一層、福祉の視点を持ったまちづくりに向け、建築士としての研鑽と、県民の皆様への啓発に努めてまいります。

そして、空き家管理等基盤強化推進事業においては、昨年に「愛荘町における空家等実態調査の判定支援に関する協定書」の締結をおこない空家対策へご協力させていただくことになりました。今後も空き家のリユース、リサイクル等の活用を通して、安全・安心の為、また防犯・防災の一助になる事業にも取り組み、災害時に被災地に赴き、応急危険度判定等を行う判定士制度の普及促進にも取り組んでまいります。

また、歴史的な建造物の保全活用の活性化を図るべく、県内各市町より「文化財保護活用支援団体」の指定を受ける為の活動にも傾注し、「歴史的建造物委員会」設置に向けての準備も進めてまいります。

そして、日本建築士連合会と共に、「建築士SDGs 建築宣言」に積極的に取り組み、真に持続可能な社会づくりの推進にも参画していくべきと考え、会員の皆様の為においてもよりよい方向へととなります様に考えております。

本年も、滋賀県建築士会にご理解とご支援を賜り、今年こそは喜び多き一年となります事を心より祈念致しております。

祝

黄綬褒章・県知事表彰の
受章・受賞の紹介

滋賀県建築士会からの推薦により令和4年11月3日に当会の矢場義明副会長が黄綬褒章を受章されました。矢場副会長は、昭和58年4月に本会に入会され、平成9年6月より現在までの期間で7期15年間理事を、2期4年間評議員を務められました。



矢場義明副会長

平成21年6月より4年間、渉外事業委員長として建築士定期講習の適正運営の為の監理員や責任者となり、建築士法の厳格な運用に寄与されました。

平成27年より専務理事として、本会運営全般の基盤確立を図り、特に平成28年から建築士会事務局長の仕事も兼務し、会議・事務・会計作業の簡略化を行い本会運営の重要な役割を果たしてこられ、滋賀県建築士会の発展と、建築士の資質向上のため長年に亘り果たしてきた功績が認められ今回受章されました。

(一社) 滋賀県建築士事務所協会からの推薦により、令和4年11月3日に当会の大村 修顧問が黄綬褒章を受章されました。



大村 修顧問

建築士会からの推薦により、令和4年10月13日に当会の千葉 薫常務理事が滋賀県知事表彰を受賞されました。千葉常務理事は平成3年4月に滋賀県建築士会本会に入会し、現在までの期間で7期14年間理事を、4期8年評議員を務められました。



千葉 薫常務理事

平成29年より、常務理事、令和元年より総務企画委員長として建築士会70周年記念事業の責任者を務める等、地域の活性化、組織の強化、建築士・建築士会の広報など長年に亘り果たしてきた功績が認められ今回受賞されました。

滋賀県建築設計監理事業協同組合からの推薦により、令和4年10月13日に当会会員の福井 均氏が滋賀県知事表彰を受賞されました。



福井 均氏

女性委員会
Doシリーズ
No.85

～まちづくりから学ぶ～
旧彦根藩足軽組屋敷の
まちをめぐり
文化遺産を活かした
まちづくりを学ぶ

城下町彦根の芹橋地区は、
城下町の最も外側につくら
れた足軽組屋敷のまちであり、
道幅1間半の細い路地の町割
りがそのまま残っています。

近年、高齢化や空き家、空
き地が増加し、建て替え等に
より足軽組屋敷のまち並みが損なわれつつあり、防
災面でも問題があることから、地元住民によりこの
地域特有の歴史を活かしたまちづくりが進められて
います。その活動をされている方々にお話をお伺い
し、まちづくりの取り組みについて学び、足軽組屋
敷のまちをめぐります。

日 時：令和5年2月25日(土)
13:45(受付)～17:00

集合場所：善利組足軽組屋敷 辻番所・旧磯島家住宅
(彦根市芹橋二丁目5-19)

行 程：14:00～15:30

辻番所・旧磯島家住宅の見学

- ・笠原啓史氏 (彦根景観フォーラム 副理事長)
- ・渡邊弘俊氏 (彦根辻番所の会)

15:45～

善利組足軽組屋敷のまちなみと建物見学

- ・あしがるノイエ 大菅勝造氏
(NPO法人善利組まちづくりネット)
- ・中居家住宅 鈴木古建築 鈴木大祐氏
(滋賀県建築士会 彦根地区)

・吉居家住宅 他

17:00 終了

定 員：20名 (先着順)

参 加 費：会員 500円・会員外 1000円
学生無料

申込締切：令和5年2月9日(木)

CPD単位：3単位

※お車で越しの方は、近隣の駐車場をご利用ください。

※歩きやすい服装と靴でご参加ください。

※新型コロナウイルス感染拡大、荒天等により、内容の変更
または中止となる場合があります。



善利組足軽組屋敷
辻番所・旧磯島家住宅



女性委員会

女性委員会主催 全員会議 報告

令和4年12月10日(土) 守山市中心市街地活性化交
流プラザ あまが池プラザにて、参加者27名で、女
性委員会主催の全員会議を開催いたしました。福谷
会長、湖南地域会 横江代表の両名にもご臨席賜り、
ご祝辞、ご挨拶を頂戴いたしました。また、女性委員
会担当竹田常務理事にもご出席いただきました。

今年は二部構成とし、第一部は守山市長をお迎え
し守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』のご講演、第二
部は全員会議とフリートーク『二刀流』とさせてい
ただきました。

第一部では、東京大学工学部建築学科ご卒業の宮
本和宏市長自ら、就任から今日までの建替えの事例
を交え、新庁舎の基本理念や基本方針についてお話
しいただきました。講演後は活発な意見交換が行わ
れ、時間が足りないくらいの盛り沢山なご講演とな
りました。

第二部の全員会議では、令和4年度の事業報告を
行い、次年度事業計画案を示し、次年度委員会運営
について話し合いました。その後、フリートーク『二
刀流』をテーマに、服部登貴枝さんには【建築士と
子ども学習生活支援事業】、伊東裕子さんには【建築
士とお絵描き動画
作家】についてお
話しいただきまし
た。建築業とは違
う分野の知らない
一面でのご活躍
に、参加者一同感
服いたしました。

第一部・第二部
とも充実した事業
でとても有意義な
時間となりました。



宮本市長を囲んで集合写真



参加者でフリートーク

※滋賀県建築士会HP <http://www.kentikushikai.jp/> 【参加申込】からもお申込み頂けます。

女性委員会 Doシリーズ No.85 まちづくりから学ぶ 参加申込用紙

氏 名	フリガナ		勤務先名称	フリガナ	
連 絡 先	メールアドレス			● 会 員 ● 非会員	
	FAX番号				
CPD番号	携帯電話			地 区 名	

※取得した個人情報に関しましては、今回の事業以外に使用いたしません。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

青年委員会 研修事業

建築研鑽ツアー in KANAZAWA

青年委員会では研修事業として令和5年3月18日(土)・19日(日)に、シンプルに良い建築を見るという原点から建築研鑽ツアーを計画しました。金沢市内には世界的な建築家である谷口吉郎・吉生氏やSANAA等の設計した建築物が多く建築されています。建築研鑽ツアーでは、谷口吉郎・吉生記念金沢建築館や21世紀美術館、2022年7月に開館した石川県立図書館を見学し、知識や最新のデザイン・技術について学びます。また、市民の台所として親しまれている近江町市場も訪れます。

皆様のご参加ぜひお待ちしております。

日 時：令和5年3月18日(土)8:00
～3月19日(日)17:45

開催場所：谷口吉郎・吉生記念金沢建築館、21世紀美術館、石川県立図書館、近江町市場

参加費：建築士会会員35,000円(予定)、
非会員44,000円(予定)

定 員：25名

申込締切：令和5年2月28日(火)

CPD単位：5単位予定



青年委員会 研修事業

前 真之氏特別講演会 ～省エネで健康・快適に暮らせる 家造りの技術と設計力を学ぶ～ 事業報告

令和4年12月2日(金)に滋賀県文化産業交流会館にて、25年にわたり省エネ住宅、エコハウスを研究されている東京大学大学院工学系研究科准教授 前 真之氏を招き、「冬暖かく夏涼しく電気代も安心な暮らしを全ての人に届けるために」という視点でご講演いただきました。電気代の高騰が話題になっていますが、最もコストパフォーマンスの良い内窓リフォームと太陽光パネルの設置により毎月の出費が削減できると太鼓判を押されていました。また、開口部を大きくすることで熱損失が増えると思われがちであるが、南面は日射熱の取得量が増える為、冬の季節には効果的だと仰っていました。

当日は会員内外を含め約40名の多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。参加者の1/3は建築士会会員外の方であり、対外的にも建築士会の活動をアピールできたのではないかと思います。今後とも、青年委員会では会員の内外問わず、多くの建築士の皆様に向けて様々な事業を発信できればと考えています。次回のご参加もよろしくお願い致します。



講演会



受講者と前氏との集合写真

青年委員会 建築研鑽ツアー in KANAZAWA 参加申込書

氏 名	フリガナ	勤務先名称	フリガナ
緊急連絡先 電話番号		CPD番号	
FAX番号		メールアドレス	
参加区分	会員 ・ 会員外 ・ 学生 ・ その他()		
前先生に質問や話して頂きたい項目があればご自由に記載ください			

※取得した個人情報に関しましては、今回の事業以外に使用いたしません。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

まちづくり委員会

滋賀けんせつみらいフェスタ2022 報告

令和4年10月29日(土)滋賀けんせつみらいフェスタ2022が開催されました。新型コロナによる移動規制の無かったこと、また例年にない晴天に恵まれたこともあり、来場者数は3,600人(県産連発表)と大変多くの方がお越しになられました。建築士会のブースではキャプテンキッドミニを使用したイベントを行い、絶えず行列ができるほどの大盛況で14時半には賞品全てがなくなってしまう程の賑わいでした。笑顔溢れる時間で、大人も子供も楽しんでいただけたと思っております。反面、住宅相談コーナーへのお問い合わせが無く、建築士・建築士会のアピールという面では物足りなさを感じざるを得ない結果となりました。毎年フェスタ当日は朝早くからの作業となり、お手伝い頂いた方々には心から感謝申し上げます、事故無く終えられたことに重ねてお礼申し上げますと思います。

尚、大津港での開催は今年で最後となります。来年以降のフェスタ開催は未定とのことです。



スタッフ集合写真



大盛況な建築士会ブース

総務企画委員会

第40回近畿建築祭京都大会 報告

第40回近畿建築祭京都大会が、令和4年11月26日(土)、京都府長岡京記念館文化会館にて開催されました。「住まい続ける『まち』『すまい』+SDGs」を大会テーマに、記念式典・基調講演、午後からは近畿あきてくと・エクスカッションが実施されました。滋賀士会からは24名(WEB参加含む)が参加しました。会場玄関ホールでは、谷 祐治さん(大津地区)が、東海道統一案内看板のPRをしてくださいました。また、ウスビ・サコ氏による基調講演後の「サコ氏と近畿の若手建築士たちによるトークセッション」では、清水章智さん(大津地区)が登壇し、建築に対する思いや目標を語ってくださいました。午後のエクスカッション参加者からは、長岡京の歴史文化に触れ、鮮やかな紅葉を堪能したと報告を受けております。令和5年度 第41回は和歌山大会です。



トークセッションで登壇する
清水章智さん



東海道統一看板をPRする
谷さん



参加者集合写真

情報広報委員会

2023年 フォトコンテスト作品募集

会員のみなさまの自慢の作品を
お待ちしております。

作品のテーマ 「まもる」の部・「フリー」の部

(風景・建物など被写体は問わない)

募集期間

令和5年1月～令和5年2月3日(金)
詳細や申込方法については 月刊家11・12月号をご確認ください。



令和4年度近畿まちづくりセミナー in 滋賀 景観の保全・活用から繋がる 地域まちづくり ～新しい人の流れを創る～ 開催報告

近畿建築士会協議会まちづくり部会
主幹：(公社)滋賀県建築士会まちづくり活動部会

令和4年11月5日(土)、6日(日)、令和4年度近畿まちづくりセミナーを開催しました。本セミナーは、近畿の各府県の特徴ある地域まちづくりについて、相互に学び、交流することを目的とした事業です。本年は滋賀士会が主管で、まちづくり活動部会が企画しました。近江八幡市仲屋町界隈を中心に、市街に残る歴史ある町家や景観の維持保全・再活用に取り組んでおられる地域の活動者の皆さんの理念・取り組みをお聞きし、事例紹介や現場の見学を通して、商店街の新しい人の流れが生む地域まちづくりを学ぶセミナーとしました。

2府4県から28名の参加がありました。セミナーは①地域の活動者によるリレートーク、②まちをあるこう、③ワークショップ、の3部構成としました。①では5名に登壇頂きました。各々の活動コンセプト、実際の取り組みの計画や分析力が高く聞き応えがありました。5名の方々には、まちあるき、ワークショップにもご参加頂き、双方向の学びが得られる様になりました。ワークショップのテーマの一つ「建築士としてサポート出来ること」では、滋賀士会の今後の活動に繋がる貴重な意見がありました。6日は、エクスカーション「伝建地区・旧市街を気ままに散策～地元建築士と巡るツアー～」を実施しました。近江八幡市文化振興課のご協力で、伝建地区内、滋賀県指定有形文化財 西川家住宅保存修繕修理工事現場の見学をさせていただくなど、建築士会ならではのまちあるきとなりました。開催中のビワコビエナーレ展示会場も立寄りしました。開催地 湖東地域会の皆様にはご協力を賜りましてありがとうございました。



5名の地域の活動者



まちあるき ビルのリノベーション



ワークショップ

第7回くらしとすまいをみつめる 継続セミナー 草屋根の家『人と環境に負荷の 少ない家づくりを学ぶ』事業報告

近畿建築士会協議会女性部会

令和4年10月29日(土)、くらしとすまいをみつめる継続セミナーに参加しました。参加者39名、滋賀からは5名の参加でした。今回はサステナブルな観点から建築を考えようと、一級建築士事務所YURI DESIGN代表 前田由利氏を講師に、御影公会堂で講演をお聴きしました。前田氏は阪神淡路大震災の経験から、壊れたら土になる家をつくりたいという思いを抱き、石油化学製品を極力排除し自然素材を利用した家づくりを実践されています。草屋根は、屋根に土を置き草で表土を覆い、植物の蒸散による外断熱効果で、夏でも屋根温度が35度以上にならないとのこと。お話し後は前田氏自邸の草屋根を見学させていただきました。この日は秋晴れの空に向かって、コスモスが咲いていました。夏にはスイカ、ししとう、とうもろこし、ニラ、ハーブ…メロンまで、収穫も楽しまれているようです。前田氏によると、「草屋根やろう」っていう人は絶対いい人！だそうです。肩肘張らないエコの実践は、心も豊かにするのだと感じ、とても充実した一日でした。



前田先生の案内で草屋根を見学



前田先生の講演会

大津・湖南地区

都市景観大賞 優秀賞 (景観まちづくり活動・教育部門)受賞報告

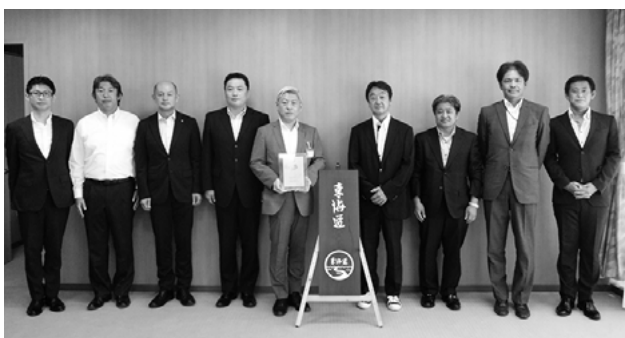
大津地区と湖南地区は琵琶湖と東海道でつながる大津市と草津市の景観づくりに取り組んできました。びわこ大津草津景観推進協議会（大津市・草津市）主催による両市児童を対象とした「景観づくりチャレンジ隊」においては、近江八景や東海道統一案内看板をテーマにしたワークショップを継続して開催しており、両市が共有する「びわこ東海道景観基本計画」の推進に寄与する事業と位置付けられています。

これらの取り組みが評価をされ、令和元年度には公益社団法人日本都市計画学会関西支部が主催する第22回「関西まちづくり賞」を受賞しました。そして、この度、「都市景観の日」実行委員会が主催し、国土交通省が後援する令和4年度 都市景観大賞／景観まちづくり活動・教育部門において、優秀賞（同実行委員会 会長賞）を受賞しました。

その報告に大津市長と草津市長を訪問。これまでの取り組みを共に振り返りました。次年度、両市市長による「びわこ大津草津景観宣言」の調印から10年目を迎えることになります。これからも湖南地区委員会と連携を図りながら宣言文のさらなる実現を目指してまいります。



大津市長への報告



大津市長への報告



草津市長への報告

甲賀地区

第5回 甲賀ゴルフコンペ大会開催報告

令和4年10月20日(木)、第5回となります甲賀ゴルフコンペ大会を、近江カントリー倶楽部をお借りして開催しました。

まだまだコロナ禍の状況が続く中ではありますが、平日にも関わらず県内各地よりご参加いただき、この誌面をお借りして御礼申し上げます。当日は大変暖かく、日中は汗ばむ程の好天に恵まれ、最高のゴルフ日和となりました。参加者は11名と小ぶりなコンペとなりましたが、日頃の練習の成果を思う存分に発揮していただきました。パーティー&表彰式を省略させていただいたことは残念ではありますが、その分、賞品を充実させていただき、全員に甲賀ゴルフコンペ恒例の「近江牛」をお持ち帰りいただきました。少なからず喜んでいただけたことと思います。

来年も開催を予定しておりますので、是非ともふるってご参加ください。

◆成績は下記の通りです。

優勝：内堀 正幸（湖南地域会）

準優勝：小森 正幸（湖北地域会）

第3位：土野池正義（湖南地域会）（敬称略）



スタート前集合写真



優勝者写真

湖南地区

湖南ゴルフコンペ2022ジャパンエース

令和4年9月28日(水)栗東市のジャパンエースゴルフ倶楽部にて、例年通り第17回目となるこなんオープンゴルフコンペを開催いたしました。

今年も天候に恵まれ、とても気持ちよくプレーをすることができました。未だコロナ禍での開催となりましたが、ゴルフ場並びに各自での新型コロナウイルス感染症対策を入念に行い、無事開催することができました。今年も例年と変わらず全体で5組18名のご参加をいただきました。今回の優勝は内堀正幸さん。準優勝は中村武さん、第3位は山元利男さんでした。懇親会も中止し、表彰式のみとさせていただきましたが、地域間交流も兼ねて有意義な一日を過ごすことができ、皆さんに大変喜んでいただきました。来年こそは、懇親会も兼ねた開催ができることを期待します。

ご参加の皆様、本当にありがとうございました。



出発前集合写真



優勝者写真

総務企画委員会

免許交付式

本年度も下記内容にて免許交付式を行います。

日 時：令和5年(2023年)2月25日(土)

9:30受付

交付式並びに県建築課セミナー等

10:00~12:00

場 所：滋賀県建設会館 4階 大会議室

大津市におの浜1-18

野球同好会

メンバーは現在12名で活動中です。月2回主に水曜日の19時から21時に練習を行っておりますので、ご興味のある方、体を動かしたい方は、建築士会事務局までご連絡ください。



地区別会員数 令和4年12月1日現在

支 部	9月	11月	差引
大 津	189	189	0
湖 南	139	138	▲ 1
甲 賀	70	69	▲ 1
湖 東	99	99	0
彦 根	75	75	0
湖 北	127	127	0
高 島	59	59	0
湖西滋賀	22	22	0
計	780	778	▲ 2

1月の暦

1 日 先負 元日	17 火 先勝 青年委員会「バスタストラクチャー」
2 月 仏滅 振替休日	18 水 友引 四役会 四役委員長会議
3 火 大安	19 木 先負
4 水 赤口	20 金 仏滅
5 木 先勝	21 土 大安
6 金 友引	22 日 先勝
7 土 先負	23 月 友引
8 日 仏滅	24 火 先負
9 月 大安 成人の日	25 水 仏滅
10 火 赤口	26 木 大安
11 水 先勝	27 金 赤口
12 木 友引 建築関係五団体「合同年賀会」	28 土 先勝
13 金 先負	29 日 友引
14 土 仏滅 近建青「和歌山会議」	30 月 先負 女性委員会
15 日 大安	31 火 仏滅
16 月 赤口	

2月の暦

1 水 大安	16 木 友引
2 木 赤口 四役会 理事会	17 金 先負
3 金 先勝	18 土 仏滅 立体作品展 (イオンモール草津)
4 土 友引	19 日 大安
5 日 先負	20 月 友引
6 月 仏滅	21 火 先負
7 火 大安	22 水 仏滅
8 水 赤口	23 木 大安 天皇誕生日
9 木 先勝	24 金 赤口
10 金 友引	25 土 先勝 令和4年度二級・木造建築士「免許交付式」女性委員会 Do.85
11 土 先負 建国記念の日 近建青 研修事業	26 日 友引
12 日 仏滅	27 月 先負
13 月 大安	28 火 仏滅
14 火 赤口	
15 水 先勝 既存住宅状況調査技術者講習「更新」	

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止・変更等となる場合がございます。

湖西滋賀 淡海節

明治十六年に堅田で生を受けた喜劇俳優・志賀 廻家淡海は五十有余年を芸道に精進した。

大正五年に故郷をしのび作詞作曲した淡海節は全国各地で愛唱されてきました。

淡海節保存会では滋賀の民謡として愛され唄い継がれるために、淡海節全国大会を開催するなどの活動をしています。

次回以降も近江の文化祭ご出演の方々の紹介をいたします。

